

平成 27 年 7 月 8 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 茨城県立並木中等教育学校 教諭 伊東 賢
2. 講師氏名: ZAMBELLI, L 博士(Ms.)
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 27 年 7 月 3 日 (金) 13:35 ~ 15:35
5. 参加生徒: 1 年生 0 人、 2 年生 46 人、 3 年生 0 人 (合計 46 人)
備考: 2 回の講義に分かれて参加。
6. 講演題目: (英文) Neutrino physics in Japan
(和文) 日本におけるニュートリノ物理学
7. 講演概要: T2K 実験に触れながら、日本におけるニュートリノ物理学について考察する。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 40 分 質疑応答時間 5 分 (45 分×2 講座)
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
Abstract・語彙リストを配布 (Abstract の要約活動を実施)。推奨 Webpage 紹介。
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
なし
11. その他特筆すべき事項:

生徒合計 160 名のうち、生徒は自分の興味関心に沿った講演を選ぶので、大体一人の講師に 30 名前後の生徒が受講する形をとりました。専門的な内容で、難解な講演でした。